

## 綾子舞が「全国民俗芸能『風流』保存・振興連合会」に加入 — 全国の保存団体と連携

今年 2 月に発足した「全国民俗芸能『風流』保存・振興連合会」に、柏崎市綾子舞保存振興会が加入しました。これは、全国にある 33 の民俗芸能の保存団体が集まり設立した団体です。同保存・振興連合会の初代副会長に、綾子舞保存振興会の茂田井信彦会長が選出されました。

### 1 名称

全国民俗芸能「風流」保存・振興連合会

### 2 設立

平成 31 (2019) 年 2 月 1 日

### 3 目的

伝統文化である民俗芸能「風流」の保存・振興を図るとともに会員相互が交流を促進し、地域の活性化を図ること。

※「風流」とは、中世（一般的に鎌倉・室町時代）芸能のひとつで、鉦・太鼓・笛などの囃しものの器楽演奏や小歌に合わせて様々な衣装を着た人びとが群舞する踊りのことで、それらの総称。

### 4 会員

- (1) 正会員 重要無形民俗文化財の指定を受けた風流の保存団体  
柏崎市綾子舞保存振興会 など 33 団体
- (2) 特別会員 本会の目的に賛同する都道府県及び市町村  
(特別会員は、連合会への助言・指導を行う)  
新潟県、柏崎市、魚沼市 など 18 都府県、30 市町村

※別紙名簿の通り

### 5 平成 31 (2019) 年度の活動方針

- (1) 民俗芸能「風流」の保存継承においては、後継者の減少や高齢化が急激に進展しており、今後保存継承が困難になることから保存会同志が交流を行い、課題の改善を図る。
- (2) 「風流」の適切な保存・継承を行うため調査研究を行う。
- (3) 地域の誇りとして「風流」のユネスコ無形文化遺産登録に向けた取り組みを行う。